

平成28年第2回定例会12月議会 発言通告一覧表

市議会の本会議は、どなたでも自由に傍聴できます。通常、本会議は午前10時から開催されます。傍聴される方は議会棟3階傍聴者ロビーへ直接お越しください。発言内容の詳細については、次ページ以降をご覧ください。

発 言 順 位

12月6日(火)

(1)	絹川	和之	議員	(公明党)P	1
(2)	永井	俊作	〃	(未来市民)P	2
(3)	辻本	達也	〃	(日本共産党)P	4
(4)	宮坂	祐太	〃	(民主連合)P	6
(5)	坂口	光男	〃	(真誠会)P	7
(6)	国出	拓志	〃	(公明党)P	8
(7)	中西	礼皇	〃	(未来市民)P	9

12月7日(水)

(8)	楠本	美紀	〃	(日本共産党)P	10
(9)	尾仲	利治	〃	(民主連合)P	12
(10)	林	健太	〃	(真誠会)P	14
(11)	松井	久美子	〃	(公明党)P	15
(12)	丸谷	聡子	〃	(未来市民)P	16
(13)	辰巳	浩司	〃	(真誠会)P	18
(14)	佐々木	敏	〃	(公明党)P	19

12月8日(木)

(15)	出雲	晶三	〃	(未来市民)P	21
(16)	井藤	圭湊	〃	(真誠会)P	23
(17)	梅田	宏希	〃	(公明党)P	24
(18)	北川	貴則	〃	(未来市民)P	26
(19)	寺井	吉広	〃	(真誠会)P	29
(20)	家根谷	敦子	〃	(スマイル会)P	30

※ 順位については予定です。

平成28年第2回定例会12月議会発言通告一覧表

発言順位	1	議員名	絹川和之(公明党)
発言事項	<p>1 中核市に向けた取り組みについて</p>		
	<p>(1) 中核市移行に向けて必要となる職員の確保や育成、施設整備の取り組み状況と今後のスケジュールについて</p>		
	<p>(要旨) 平成30年4月からの中核市移行に向けて必要となる職員の確保及び育成、保健所や動物愛護センター、児童相談所の整備について、現時点での取り組み状況と今後のスケジュールを聞く。</p>		
<p>(2) 市の財政負担を抑えるための方策について</p>			
<p>(要旨) 市の推計では、地方交付税などの歳入増により新たな財政負担は生じないとしているが、保健所を初めとする新規の施設整備や新たな市民サービスの向上施策に要する費用など、中核市移行に伴う市の財政負担を抑えるための方策を問う。</p>			
<p>2 犯罪被害者等を支援する取り組みについて</p>			
<p>(1) これまでの運用実績と今後の取り組みについて</p>			
<p>(要旨) 明石市犯罪被害者等の支援に関する条例が平成23年4月1日から施行され、さらに平成25年12月には一部改正があり今日に至っている。先進的な取り組みとして他の自治体からの視察も多く、評価されているところであるが、当事者等からはさまざまな経済的負担があり不十分との声が聞かれることから、市の見解を聞く。</p>			
<p>3 本のまち明石の今後の取り組みについて</p>			
<p>(1) あかし市民図書館の開館を機に今後どのような取り組みを行うのか。</p>			
<p>(要旨) 本市は本のまち明石を推進しているが、市民図書館の開館を機に、今後どのように展開していくのか、具体的な取り組み内容を聞く。</p>			
<p>(2) スマートフォンの普及などにより、子どもたちの本離れが進んでいると言われる中、明石市としてはどのような取り組みを行うのか。</p>			
<p>(要旨) 子どもたちへの読み聞かせ等が少なくなっていると感じられる現代にあって、具体的にどのような取り組みを考えているかを問う。</p>			

発言順位	2	議員名	永井俊作(未来市民)
発言事項	<p>1 児童虐待等の防止対策について</p> <p>(1) 児童への虐待やネグレクトの早期発見と早期対応、再発防止について (要旨) 現在、親などによる子どもへの虐待が深刻な社会問題になっている。児童への虐待やネグレクトの早期発見と早期対応、再発防止のための本市の取り組みを聞きたい。</p> <p>(2) 児童虐待等防止の広報と啓発活動の強化について (要旨) 児童虐待等の防止のためには、情報の共有や啓発活動の強化が必要だが、本市の取り組みを聞きたい。</p> <p>(3) 妊娠や出産などの早期からの相談・支援体制の強化について (要旨) 育児ノイローゼや望まない妊娠などについての相談や支援体制の強化が問われている。本市の実情並びに課題を聞きたい。</p> <p>2 延命措置を望まない人の意思の尊重について</p> <p>(1) 延命措置を望まない人に対する消防救急隊や搬送先の病院の救命応急措置の現状について (要旨) 延命措置を望まない人が救急搬送された場合、応急措置では本人の意思は尊重されないのか。</p> <p>(2) 延命措置を望まない人の意思を尊重するための登録制度の創設について (要旨) 在宅医療にかかわる医師や看護師、消防救急隊が連携し、本人の情報を共有する仕組みづくりが急務である。</p> <p>3 小学校と中学校での教育費負担と教育格差について</p> <p>(1) 小学校と中学校の家庭における教育費の負担について (要旨) 文部科学省の子供の学習費調査によると、小学校で年間約8万円、中学校で約13万円になっている。貧困格差が問題になっているが、本市では家庭が負担する教育費はどうなっているのか。また、それについての認識を聞きたい。</p> <p>(2) 貧困と格差の学校教育への影響と対策について (要旨) 貧困と格差は学習の習熟度等にどのような影響があると認識しているのか。また、その対策について聞きたい。</p> <p>4 中学校の保健体育の授業での柔道等について</p> <p>(1) 武道、ダンスの選択・履修の現状と課題について (要旨) 平成24年度から中学校学習指導要領で、武道(柔道、剣道、相撲)とダンスを履修することになっているが、本市の現状を聞きたい。</p>		

発言順位	2	議員名	永井俊作(未来市民)
発言事項	<p>(2) 中学校の保健体育の授業での柔道の現状と課題並びに対策について (要旨) 柔道でのけがや指導体制について、保護者から不安の声を聞いているが、現状と課題並びに対策について聞きたい。</p> <p>5 明石市の地球温暖化対策について</p> <p>(1) 平成22年度に改定した明石市地球温暖化対策実行計画の見直しについて (要旨) 実行計画は平成27年度で満了している。パリ協定の批准を契機として、計画の見直しを行うべきである。</p> <p>(2) パリ協定に沿った本市のCO2削減対策について (要旨) 産業革命時の平均気温と比較して気温上昇を2度未満に抑えるため、世界の温室効果ガスの排出量を今世紀後半に実質ゼロにする目標のパリ協定に沿った本市のCO2削減対策を聞きたい。</p> <p>(3) 再生可能エネルギー市民発電所の設置を目指す市民団体との協働について (要旨) 太陽光発電施設などの設置を目指す市民団体に用地や公共施設を提供するなどの、市民団体との協働について聞きたい。</p>		

発言順位	3	議員名	辻本達也(日本共産党)
発言事項	<p>1 人口増加に対する評価について</p> <p>(1) 人口増の要因について (要旨) どのように分析しているか。</p> <p>(2) 転入者の動向について (要旨) どのように分析しているか。例えば、転入者の年齢区分や所得階層はどのようになっているか。</p> <p>2 里親制度の充実について</p> <p>(1) 里親に委託されている児童の割合について (要旨) 社会的養護を必要とする児童の数は年々増加している。そのうち里親に委託されている児童の割合は全国平均で1割程度と言われているが、本市の状況はどうか。</p> <p>(2) 里親制度の社会的役割について (要旨) 家庭的で手厚い養育が可能な里親制度には重要な役割がある。充実するべきと考えるが、市の認識を問う。</p> <p>3 児童扶養手当の毎月支給について</p> <p>(1) 検討状況について (要旨) 毎月支給を実現するための準備を進めていることが新聞報道により明らかになっている。検討状況について問う。</p> <p>(2) 今後の見通しについて (要旨) 実施時期など今後の見通しについて問う。</p> <p>4 高齢者の運転免許自主返納の推進について</p> <p>(1) 今年度の成果と次年度以降の取り組みについて (要旨) 高齢者が加害者となる交通事故が毎日のように発生しており、社会問題となっている。このような中、本市が今年度行った「運転免許、返して安心プロジェクト」は、課題解決に向けた有効な手段の一つである。引き続き制度を拡充するべきである。</p> <p>(2) 公共交通の充実について (要旨) 高齢者が安心して運転免許を返納するには、移動手段の充実が絶対条件となる。路線バスやコミュニティバスの充実は、安心安全のまちづくりの推進につながる施策である。事業の採算性など、目に見える部分だけではなく、目に見えない効果も評価するべきである。</p>		

発言順位	3	議員名	辻本達也(日本共産党)
発言事項	<p>5 市職員の規律違反について</p> <p>(1) 市が把握している事実について (要旨) どのような規律違反があったか。</p> <p>(2) 再発防止策について (要旨) 再発防止の取り組みについて聞く。</p>		

発言順位	4	議員名	宮坂 祐太(民主連合)
発言事項	<p>1 個人住民税における特別徴収義務者の一斉指定について</p> <p>(1) 現状把握と今後の見通しについて (要旨) 多くの地方自治体が一斉指定を行う背景として、特別徴収と比較して普通徴収の徴収率が低いという全国的な傾向があるが、本市の現状はどうか。また、本市では平成30年度からの一斉指定の実施に向けて、本年12月にその対象となる事業者を把握することになっているが、一斉指定による特別徴収実施率及び徴収率の増加をどの程度見込んでいるか。</p> <p>(2) 先行実施自治体から見えてくる成果と課題について (要旨) 全国には平成23年度に既に一斉指定を実施している自治体もあることから、先行実施自治体の事例から見える成果と課題について聞く。</p> <p>(3) 一斉指定の対象外となる事業者について (要旨) 兵庫県内で唯一、今年度から一斉指定を実施している宍粟市では、給与支払額が100万円以下の従業員のみで構成される事業者は当分の間指定の対象から外すとしているが、本市の考えは。</p> <p>(4) 一斉指定後の特別徴収義務者の滞納への対応策について (要旨) 課税部門と徴収部門で協議の上、対応策を検討することになっているが、現在の検討状況について聞く。</p> <p>(5) 今後の手続きについて (要旨) 本年2月に採択された一斉指定に関するオール兵庫共同アピールによると、来年度、県内各市町において事業者への指定予告通知の送付を行うことになっているが、本市における今後の具体的な手続き・準備作業について聞く。</p> <p>(6) 事業者・市民への啓発について (要旨) 今後さらに事業者・市民への啓発を行い、地方税法の規定も含め、幅広い理解を得ることが重要であるが、平成30年度の一斉指定実施に向けた今後の広報について聞く。</p>		

発言順位	5	議員名	坂口光男(真誠会)
発言事項	<p>1 明石市の重点施策である子育て応援施策について</p> <p>(1) 平成29年4月の待機児童解消を目的とした保育所受け入れ定員の1,000人増の目標について (要旨) 施設の整備は目標達成のめどが立っているものの、保育士の確保は大丈夫か。</p> <p>(2) 放課後児童クラブの待機児童解消に向けた取り組みについて (要旨) 平成27年度、朝霧小、鳥羽小で待機児童問題が取り沙汰された。今後、保育児童の増加を背景にますます需要の高まりが予想される場所であるが、その対応は想定しているのか。</p> <p>(3) 子育て応援施策の転換点について (要旨) 現在、施設及び指導員・保育士の人材不足が取り沙汰され、市は保育所、放課後児童クラブにおける待機児童対策に傾注しているところである。しかしながら、少子化社会は続いており、いつかは入所児童数が減少傾向をたどると想定されるが、その見通しと対応策について問う。</p>		

発言順位	6	議員名	国出拓志(公明党)
発言事項	<p>1 地域総合支援センターについて</p> <p>(1) 地域総合支援センターの詳細な内容は。 (要旨) 地域で、高齢者や障がい者、子どもに関する幅広い相談について、初期対応の窓口を一本化する目的で設置されると聞いているが、その詳細は。</p> <p>(2) 2020年度以降、例えば各小学校区又は中学校区といった、より身近な場所に設置する予定はあるのか。 (要旨) 2018年度、市域を東部・中部・西明石・大久保・魚住・二見の6つに分け、それぞれにセンターを設置するとある。また、2020年度には西明石と大久保をそれぞれ南北に分け、計8センターに拡大するとされているが、小学校区又は中学校区単位での設置はできないか。</p> <p>2 高齢者を対象とした運転免許の自主返納を促す制度について</p> <p>(1) 来年度の高齢者の運転免許の自主返納に関する特典について、どのように考えているのか。</p> <p>(2) 来年度の高齢者の運転免許の自主返納の特典対象者を65歳以上としないか。 ((1)、(2)要旨) 高齢者による事故防止・減少に寄与する制度であり、今後もぜひ継続した取り組みが必要と考える。</p> <p>3 世界の明石ダイ、明石ダコについて</p> <p>(1) バンコクの「明石鯛フェア」の成果について (要旨) 本年、9月から10月にかけての2週間、タイへの販路拡大を目的に、首都バンコクの日本料理店2店舗で初めて明石鯛フェアを開催したが、その内容を問う。</p> <p>(2) 今後の明石ブランドの海外への展開について (要旨) 先のマレーシアはもとより、今回のタイでの販路拡大、さらには他の地域における今後の販路拡大も含め、その方向性を問う。</p>		

発言順位	7	議員名	中西礼皇(未来市民)
発言事項	<p>1 公共施設再配置について</p> <p>(1) 全体像を市民に示す必要があるのではないか。 (要旨) 必要な公共施設の面積、現行サービスを残す基準、市立図書館跡地、あかねが丘学園跡地等について、市としての考え方を示すべきである。</p> <p>(2) サービスコーナーの存廃について (要旨) マイナンバー制度によって、証明書発行業務をコンビニ等で担いサービスコーナーを縮小できるという考えと、サービスコーナーは市民サービスに必要という考えがある。市の方針を問う。</p> <p>(3) J T跡地の購入について (要旨) 公共施設の削減を市民に理解していただく中において、土地をふやすべきでない。</p> <p>(4) 施設維持・更新するための基金の創設について (要旨) 公共施設の売却等によって生じた収入を基金として積み立てることで、今後の施設維持や更新の費用に使われることが担保される。</p> <p>2 指定管理者制度の見直しについて</p> <p>(1) 西部市民会館と西部図書館の一体運営について (要旨) 一体運営による相乗効果を検討すべきである。</p> <p>(2) 利用者からの施設評価について (要旨) 自己評価と所管課評価に加え、市民等による評価が必要である。</p>		

発言順位	8	議員名	楠本美紀(日本共産党)
発言事項	<p>1 介護予防・日常生活支援総合事業について</p> <p>(1) 訪問型サービスAを利用していた方が、身体介護が必要となった場合について (要旨) 訪問型サービスAを利用していた方が、身体介護が必要となった場合、現行の訪問介護相当のサービスを受けることができるのか。</p> <p>(2) 訪問型サービスAの指定業者について (要旨) 訪問型サービスAの指定業者の報酬は現行報酬の8割程度となっているが、参加する事業所はあるのか。低い報酬であるが事業所は成り立っていくのか。緩和した基準の人員は確保できるのか。</p> <p>(3) 訪問型サービスBについて (要旨) 訪問型サービスBは、ボランティアによる生活援助となっている。訪問介護や訪問型サービスAでは行えない生活援助も含まれているが、もし事故が起きた場合の責任はどこがとるのか。また、この事業へ参加する予定のグループはあるのか。</p> <p>(4) 総合事業の事業費の上限額を超えることが見込まれるが、どのような対策をとるのか。 (要旨) 総合事業は地域支援事業の一部なので事業費の上限額が設定される。試算を行っている市町村では2019年度ごろから、上限額を超えることが見込まれるという結果になっている。本市ではその時期と対策をどのように考えているのか。</p> <p>2 就学援助について</p> <p>(1) 就学援助の新入学用品・通学用品の支給について (要旨) 就学援助の新入学用品・通学用品の3月支給ができないのか。 また、新小学1年生には就学援助制度を新1年生の健康診断時などの早い段階でお知らせできないのか。</p> <p>3 保育教諭・幼稚園教諭・保育士の給与について</p> <p>(1) 幼稚園教諭・保育士の給与は高い水準に合わせるべきではないか。 (要旨) 認定こども園は質の高い教育・保育をうたい、幼稚園・保育所で違いがあれば高い水準に合わせる事となっている。仮に38年勤務したとして1,000万円近くの減給となる幼稚園教諭は、モチベーションが下がるのではないか。</p>		

発言順位	8	議員名	楠本美紀(日本共産党)
発言事項	<p>4 平和映画会について</p> <p>(1) 今年度の取り組みについて (要旨) 昨年度まで明石市民会館を利用し、年に一度、平和映画会を行っていたが、今年度から子どもを含めた市民がより参加しやすい映画会として市内3小学校で行われたが、結果はどうであったのか。</p> <p>(2) 今後の取り組みについて (要旨) より多くの市民の方に参加していただくための周知方法など、足を運んでいただくための工夫が必要と考える。</p>		

発言順位	9	議員名	尾仲利治(民主連合)
発言事項	<p>1 子どもたちが生き生きと学校生活を送れる環境整備について</p> <p>(1) モデル校3校で始まった中学校給食について (要旨) 本年9月より大蔵中学校・高丘中学校・魚住中学校で始まった中学校給食の状況と課題をお聞かせください。</p> <p>(2) 小中学校における空調設備設置について (要旨) 空調設備を普通教室と中学校13校の音楽室以外に設置しないのはなぜなのか。空調設備の設置と同時に夏休みの短縮も検討されているようだが、小中学校の空調設備が設置されてから、学校現場、保護者とよく話し合っ決めてよいか。</p> <p>(3) 小学1年生の30人以下学級について (要旨) 小学1年生で30人以下学級を実施しているが、その成果と課題をお聞かせください。</p> <p>(4) 小中学校のノー残業デー(ノー部活デー)は定着しているのか。 (要旨) ノー残業デーは県教育委員会も提唱しているが、本市における実態はどのようになっているのか、お聞かせください。</p> <p>2 明石市における保育所の待機児童解消について</p> <p>(1) 平成29年4月の保育所待機児童ゼロの実現について (要旨) 現在、本市では平成29年4月の待機児童ゼロを目指して取り組みを進めていますが、見通しはどのような状況にあるのか、お聞かせください。</p> <p>(2) 保育士の確保について (要旨) 施設や設備は整っても保育士の確保が難しいと聞くが、本市はどのような対策を講じているか、お聞かせください。</p> <p>(3) 保育所・幼稚園・認定こども園のそれぞれの役割について (要旨) 保育所・幼稚園・認定こども園を今後どのようにしていくのか。ゼロ歳から5歳までの子どもをどのように受け入れようとしているのか。将来の明石のまちづくりも見据えてどう考えているのか、お聞かせください。</p> <p>3 明石市内における外来種・獣害について</p> <p>(1) 市内の外来種実態調査について (要旨) 市内の外来種は動物・植物ともに多種にわたっているが、実態調査はされているのか、お聞かせください。</p> <p>(2) ミシシippアカミミガメ対策のその後について (要旨) 本市におけるミシシippアカミミガメ対策は全国的にも進んでいると聞くが、その対策と成果をお聞かせください。</p>		

発言順位	9	議員名	尾仲 利治(民主連合)
発言事項	<p>(3) ヌートリアとアライグマへの対策について (要旨) 市内におけるヌートリアとアライグマの出現状況と対策はどのようなになっているのか、お聞かせください。</p> <p>(4) ジャンボタニシへの対策について (要旨) 市内におけるジャンボタニシ(スクミリングガイ)の出現状況と対策はどのようなになっているのか、お聞かせください。</p> <p>(5) イノシシ等の獣害について (要旨) 大久保町北部の山林近くの畑で、イノシシが出没して畑が荒らされたと聞くが、現状と対策をお聞かせください。</p>		

発言順位	10	議員名	林 健太(真誠会)
発言事項	<p>1 (仮称) 明石市動物愛護センターについて</p> <p>(1) 殺処分ゼロについて (要旨) 本市が目指す殺処分ゼロのための工夫や対策があるのか、市の見解を問う。</p> <p>(2) (仮称) 明石市動物愛護センターへの寄附制度について (要旨) (仮称) 明石市動物愛護センターの設置及び維持管理費用の軽減や、よりよいサービスを行うための寄附の受入窓口に関して、市の見解を問う。</p> <p>(3) (仮称) 明石市動物愛護条例について (要旨) 動物愛護センターの運営にも関わる(仮称) 明石市動物愛護条例などの条例整備についてどのように考えているのか、市の見解を問う。</p> <p>2 踏切の安全対策について</p> <p>(1) J R 大久保駅東側に位置する板額踏切について (要旨) J R 大久保駅から約 3 5 0 m 東側に位置する板額踏切に関して、早期に安全対策を行う必要があると考えるが、市の見解を問う。</p>		

発言順位	11	議員名	松井久美子（公明党）
発言事項	1 明石港周辺のまちづくりについて		
	(1) 明石港東外港地区について、市の考え方は。 （要旨）平成30年度末で砂利揚げ場を廃止するとの兵庫県の意向を受け、本市はどのように明石港周辺のまちづくりに取り組むのか。		
	(2) 第2期中心市街地活性化基本計画で策定を予定している明石港周辺利活用計画への影響は。 （要旨）砂利揚げ場の廃止に伴い、今後策定を予定している明石港周辺利活用計画への影響はどうか。		
(3) 明石港周辺のにぎわいづくり及び災害時に備えた港の整備について （要旨）魚介類の直売所やレストランの設置、さらには災害時に備えた整備が必要であると考えます。			
2 「あかし女性の活躍推進会議」の政策提言を踏まえた今後の取り組みについて			
(1) 本年5月に設置されたあかし女性の活躍推進会議から市長への政策提言の特徴や内容について （要旨）12月の常任委員会で政策提言についての報告があるとお聞きしているが、内容や特徴はどのようなものか。			
(2) 今後の市の方針及び施策にどのように反映し、取り組みを進めていくのか。 （要旨）実際の市内の事業者や市としての取り組み方針は。			
3 産前・産後の切れ目のない子育て支援について			
(1) 本市の産前・産後の支援の現状について （要旨）産前・産後の支援施策は周知されているのか、現状について聞く。			
(2) 妊産婦が安心して子育てができるサービスの充実について （要旨）明石市こども総合支援条例も提案されており、切れ目のない子育て支援が求められることから、妊産婦が安心して子育てができるサービスの充実が必要であると考えます。			

発言順位	12	議員名	丸谷 聡子(未来市民)
発言事項	<p>1 コウノトリが舞う自然豊かな明石のまちづくりについて</p> <p>(1) 兵庫県のため池コウノトリプロジェクトとの連携について (要旨) 兵庫県では、今年度からコウノトリが飛来する地域づくりを推進する事業が始まっている。本市も調査及び生物量増加の取り組みのモデル地区として選定されているが、どのように連携、推進していくのかを問う。</p> <p>(2) 明石の大切な生きものリスト(レッドリスト)の作成について (要旨) コウノトリは、生物多様性あかし戦略においても目指すべき生態系のシンボルである。その実現のためには、戦略の行動計画にある指針づくりとして、明石版レッドリスト等の作成が急がれるが、進捗状況と今後の取り組みについて問う。</p> <p>(3) 明石の大切な生きものを守るための情報の共有について (要旨) コウノトリが舞う自然豊かな明石のまちづくりを進めていくためには、作成したリストの情報を共有し、保護、保全、再生へとつなげる仕組みづくりが必要であるが、今後の取り組みについて問う。</p> <p>2 和食文化を伝える学校給食について</p> <p>(1) 和食の日について (要旨) 「和食；日本人の伝統的な食文化」がユネスコの無形文化遺産に登録された。それを受け、本市の小学校給食でも11月に、だしで味わう和食の日を実施した。京都市では毎月1回程度実施しているが、本市も定期的に実施できないか、市の見解を問う。</p> <p>(2) 和食の基本である米飯給食をふやすことについて (要旨) 県内の約半数である20市町で米飯給食が週4日以上となっている。本市においても和食文化の継承だけでなく、地産地消や食育の観点からも米飯給食の回数をふやせないか、市の見解を問う。</p> <p>3 放課後児童クラブについて</p> <p>(1) 指導体制の充実について (要旨) 本年度予算に計上されている主任指導員の配置、補助指導員制度等の進捗状況について問う。</p> <p>(2) 今後の見通しについて (要旨) 指導員不足等により待機児童が出ている現状から、来年度以降の入所希望者の増加やニーズの多様化にどのように対応していくのかを問う。</p>		

発言順位	12	議員名	丸谷 聡子(未来市民)
発言事項	<p>4 ひとり親家庭の支援について</p> <p>(1) ひとり親家庭等アンケートについて (要旨) 8月に実施したアンケートからどのような課題が抽出されたのか、課題解決のために今後どのような施策展開をしていくのかを問う。</p> <p>(2) 母子家庭等医療費助成の所得制限緩和について (要旨) 現在の所得制限では、少し仕事を頑張って収入がふえると母または父の医療費助成が受けられなくなる現状がある。ひとり親の健康は子どもの健全育成に欠かせないことから、所得制限を緩和できないか、市の見解を問う。</p> <p>5 環境にやさしいリユース食器の活用について</p> <p>(1) リユース食器の活用について (要旨) ごみ減量対策と市民啓発の一つとして、リユース食器を活用できないか、市の見解を問う。</p> <p>(2) イベント等への利用について (要旨) 祇園祭等、多くの地域イベントでリユース食器が利用されている。本市も導入を推進してはどうか、市の見解を問う。</p>		

発言順位	13	議員名	辰 巳 浩 司 (真 誠 会)
発 言 事 項	<p>1 地方創生への取り組みにおけるシティセールスについて</p> <p>(1) 地方創生におけるシティセールスの役割について (要旨) 地方創生におけるシティセールスの役割について、どのように考えているのか。</p> <p>(2) シティセールスの今後の取り組みについて (要旨) 取り組みを効果的に実施していくためには、ターゲットを絞り戦略的に行っていくことが重要であると考えます。特に人口増加を図るための具体的な視点として、対象となる層や地域を限定する必要があると考えますが、どのように考えているのか。</p> <p>2 明石市のスポーツ推進について</p> <p>(1) スポーツ推進の現状について (要旨) 本市では、年間を通じてスポーツ活動が実施されており、まちなぎわづくりや市民の健康の保持・増進、生きがいに大きく寄与している。本市のスポーツ推進の現状についてお聞きしたい。</p> <p>(2) スポーツ推進の今後について (要旨) 本年3月に市立明石商業高校が第88回選抜高等学校野球大会においてベスト8に勝ち進み、9月のリオデジャネイロパラリンピックでは、本市にゆかりのある上地選手や別所選手の活躍がメディアにおいて数多く取り上げられるなど、スポーツを通じた明るい話題と感動をもたらしてくれました。本市のスポーツ推進の今後についてお聞きしたい。</p>		

発言順位	14	議員名	佐々木 敏 (公明党)
発言事項	<p>1 明石市の水道行政について</p> <p>(1) 浄水場・配水場・配水管等の改修には多額の費用を要すると思うが、大丈夫か。 (要旨) 今後、多額の費用を要すると思われる。水道料金を値上げして費用を捻出する自治体もあるが、本市の水道財政は大丈夫か。</p> <p>(2) 明石市の水道行政の展望について (要旨) 本市を含め、周辺自治体も将来的に人口減少は避けられない課題である。広域水道という流れもあると聞いているが、本市の水道行政の展望についてお聞きしたい。</p> <p>2 市民にとって便利な市役所に</p> <p>(1) 公共施設・公共物に市役所の担当課と連絡先の表示をしないか。 (要旨) 表示されている所もあるが、未表示の所もある。市民から情報提供をしてもらうためにも表示をしないか。</p> <p>(2) 税金・公共料金をクレジットカードで支払うことができるようにしないか。 (要旨) 市民からの要望を多く聞いている。若い人はクレジットカード払いに慣れており、高齢者はクレジットカード払いにしてポイントをためて少しでも節約しようとしているため、クレジットカードでの支払いができるようにしないか。</p> <p>(3) 市の窓口で、高齢の来庁者に対しては耳元でゆっくりと話すようにしないか。 (要旨) 通常で説明されても、理解できない高齢者がいる。また、大きな声で説明しても聞こえていないことがある。別室で説明するようなことも含めた対策を考えなければいけないのではないか。</p> <p>3 高齢者・障がい者の安心・安全のために</p> <p>(1) 明石駅周辺などの混雑する道路では、自転車は乗らずに押して通行してもらうようにしないか。 (要旨) 再開発事業も一段落し、明石駅周辺はにぎわいを取り戻し混雑してくると思われる。この際、明石駅周辺の混雑地域については、自転車は乗らずに押して通行してもらうようにしたらどうか。</p>		

発言順位	14	議員名	佐々木 敏 (公明党)
発言事項	<p>(2) 歩道に縁石のあるバス停では、バスは縁石から70cmから1m離れてとまるようお願いしないか。</p> <p>(要旨) 足が弱っている高齢者は、歩道の縁石から30cmから50cm程度の位置にバスがとまると、縁石をまたげずに縁石とバスの間に降りることになる。高齢者が縁石でつまずき転倒する事例が発生している。</p> <p>(3) 市職員が高齢者宅を訪問した時には、用務終了後に、お困りごとや悪質商法・詐欺商法にだまされていないか確認するようにしないか。</p> <p>(要旨) 高齢者宅を訪問し、用事が終了し雑談をしていると、結構多くの方が悪質商法・詐欺商法にだまされていることに気づく。市職員も、高齢者宅を用務で訪問した時には、お困りごとがないか、だまされていないか確認するようにしないか。</p> <p>(4) 市として、地元の商店・病院を大切にする運動を呼びかけないか。</p> <p>(要旨) 地元からなくなってしまうと非常に困るのが、商店と病院ではないかと思う。私の地元でもこの2つが廃業してしまった時に、多くの皆さんがもっと行っていたらよかったと言われていた。常日頃から、地元の商店・病院を大切にする運動を呼びかけないか。</p>		

発言順位	15	議員名	出雲 晶三(未来市民)
発言事項	<p>1 あかし斎場旅立ちの丘火葬場の調査結果と改修工事について</p> <p>(1) 火葬場のひび割れ・漏水調査結果の評価について (要旨) 本市は火葬場のひび割れ・漏水の原因調査と対策について、建築の専門家である学職者2名に依頼した。その報告書が9月に提出されたが、その調査結果についての評価を聞く。</p> <p>(2) 調査結果での設計者・施工者・工事監理者に対する所見について (要旨) 本工事は設計・施工・工事監理が別々である。この報告書の調査結果において、それぞれに何か不備があるとの所見があったのかどうかを聞く。</p> <p>(3) 改修工事の内容及び工事後の状況について (要旨) 平成27年11月から28年3月まで、半年にわたり改修工事が実施されているが、その改修工事はどのような内容なのか。また、改修工事後、漏水は発生していないのか、完璧に改修ができたのかを聞く。</p> <p>(4) 調査結果が出る前の工事実施について (要旨) この度の調査は、改修工事も含めた対策も考案してもらうものとするが、調査結果が出るよりも先に工事が行われた理由を聞く。</p> <p>(5) 改修工事の費用と負担について (要旨) 改修工事にはかなりの費用がかかっているものと推察する。その費用の負担についての協議はどのようになっているのかを聞く。</p> <p>(6) 火葬場のこれからの維持管理について (要旨) 今回の改修工事で施設の漏水がとまったとしても、永久的なものとは考えられない。報告書にも書かれているが、引き続きメンテナンスに配慮が必要と考える。火葬場のこれからの維持管理について市の考えを聞く。</p> <p>2 国道2号和坂拡幅道路改築事業について</p> <p>(1) 竣工までのスケジュールと進捗状況について (要旨) 平成27年度末から林崎跨線橋の南側の橋梁工事が行われているが、30年度に事業が完了するとは思えない。現在の進捗状況と今後の予定、完成時期の見込みについて改めて聞く。</p>		

発言順位	15	議員名	出雲 晶三(未来市民)
発言事項	<p>(2) 中央分離帯の設置による和坂稲荷地区等への影響について (要旨) 中央分離帯の設置で和坂稲荷地区への車両の侵入が一部できなくなると聞いている。これでは住民の利便性と沿道サービス等が低下することになる。本市は兵庫県と連携を図り、公安委員会と協議し対策を検討していくとのことであったが、協議状況と方向性について聞く。</p>		

発言順位	16	議員名	井藤圭湊(真誠会)
発言事項	<p>1 学校のICT環境の整備について</p> <p>(1) ICT環境の整備について (要旨) コンピューターやタブレットは、一人一人が利用できる環境によって、より身に付くものと考えている。環境の整備を計画的に行う必要性を感じており、現状の取り組みと今後の機器の更新や増設をどのように行うのか伺いたい。</p> <p>(2) 他都市でも取り組んでいる無線LAN整備の考え方について (要旨) タブレットの携帯性や電子黒板などの電子機器との接続など、無線LANがあれば有効に機能する。他都市で実施している無線LANの整備を行ってはどうか、市の考え方を伺いたい。</p> <p>(3) 授業での指導体制の充実や専門人材の参画、連携について (要旨) ICT環境の整備によりコンピューターやタブレット、無線LANを設置しても、いかに使いこなすかということが重要である。個々の教員の努力により授業の内容もよくなるものと思うが、電子機器は日進月歩で、最新の情報や、新しい取り組みなど、情報に触れる機会と訓練が多く必要になると思う。個人や学校だけでは、専門的人材の参画、連携などは無理だと思う。教員へのICT活用の指導体制の充実に向けた取り組みの現状と今後を伺いたい。</p> <p>2 高齢者施策の課題について</p> <p>(1) 超高齢社会の現状について (要旨) 超高齢社会の進展、ひとり暮らし高齢者や老老介護、高齢者の孤立など、地域コミュニティーの希薄化の中で、高齢者を取り巻く環境について、安心して地域で住み続けられる社会づくりの現状を伺いたい。</p> <p>(2) 新総合事業について (要旨) 介護保険制度の改正に伴い、本市でも平成29年4月に新しい総合事業がスタートしようとしている。新しい総合事業では、専門職のサービスに加え、住民主体の新たなサービスも始まろうとしているが、介護保険制度がどのように変わるのか、また新たなサービスの担い手について伺いたい。</p> <p>(3) 高齢者の社会参加による生きがいづくり等について (要旨) 元気高齢者が地域の福祉を支える担い手として、応分の役割分担をしながら、地域社会の一員として社会参加することで、社会貢献になるだけでなく、生きがいづくりや仲間づくり、みずからの健康や介護予防につながると思われるが、本市の取り組みを伺いたい。</p>		

発言順位	17	議員名	梅田 宏希(公明党)
発言事項	<p>1 明石市産業振興財団の事業見直しについて</p>		
	<p>(1) 明石市立産業交流センターの転用と財団の活動拠点について (要旨) 本年6月の本会議質問に対して、産業交流センターの一部は保健所へ転用するとの答弁がありました。同センターを拠点とする産業振興財団は市と明石商工会議所が大変な労力を使い、商工振興を目的に設立をして18年になり、本年度も42事業を実施しています。今後、活動拠点をどうするのが大きな課題であります。市の考えをお答えください。</p> <p>(2) 産業振興財団の見直しと事業の方向性について (要旨) 本年6月の本会議質問に対して、市長、副市長、所管部長は、明石商工会議所と産業振興財団は類似の事業もあるので、精査した上で、財団を市内産業の発展に最大限活用してまいりたいと答弁しました。今後、産官学の特性を生かしたさらなる市内商工業発展のために、財団をどのように活性化するのか。市の考えをお答えください。</p>		
発言事項	<p>2 校務支援システムの構築について</p>		
	<p>(1) 統合型校務支援システムの認識について (要旨) 国は世界最先端IT国家創造宣言において、教育委員会や学校等において、教員の多忙化を解消し、教育活動の質の向上を図る観点から、校務のIT化と業務改善を推進するため、さらなる統合型校務支援システムの普及に取り組むとしています。教育委員会として、統合型校務支援システムについて、どのように認識しているのかお答えください。</p>		
	<p>(2) 明石市校務支援システム整備率の現状認識と課題について (要旨) 平成23年4月に文部科学省から、教育の情報化ビジョンが公表され、LAN整備、電子黒板、デジタル教科書、教職員の公務用パソコン整備等に取り組んできました。しかし、校務支援システムの整備は県下でも大きく遅れております。現状をどのように認識しているのか、また整備率向上の課題についてお答えください。</p> <p>(3) 統合型校務支援システム構築について (要旨) 国は本年7月29日に、教育の情報化加速化プランを策定し、本年度から5年間で統合型校務支援システムの普及促進を図るとしました。こどもを核としたまちづくりを掲げる本市としては、校務面の教育の情報化の遅れを認識して早急に対策を講じるべきではないかと思いますが、教育委員会の考えをお答えください。</p>		

発言順位	17	議員名	梅田 宏希(公明党)
発言事項	<p>3 動物と共生する愛情豊かなまちづくりについて</p> <p>(1) 地域猫活動の取り組みについて (要旨) 地域猫活動(TNR運動)の認知が進みつつあり、自治会や団体からの新たな要望で、避妊・去勢の数がふえています。補助金の予算内で事業が進んでいるのか、本年度の取り組みと課題解決に向けた対策について、市のお考えをお答えください。</p> <p>(2) 地域猫活動に関する市民への広報について (要旨) 本年度も地域猫問題に悩む自治会や団体が、ボランティア団体の方々と連携して地域猫活動に取り組んでいますが、全市的な理解まではほど遠い状態です。地域猫活動のパンフレットの作成や広報についてどのように取り組むのか、市の考えをお答えください。</p> <p>(3) 多頭飼育崩壊対策について (要旨) 全国で起こる飼い猫の多頭飼育崩壊がNHKで放送されました。2匹の猫が80匹にふえ、戸建て一家の生活が崩壊する内容です。本市でも、過去3年間で3件の事例が発生しました。経緯を見ますと、事前に関係する市の担当部局とボランティアが連携して対策を講じていれば、多頭飼育崩壊まで至らないのではないかと考えられます。市の考えをお答えください。</p> <p>(4) (仮称)明石市動物愛護条例の制定について (要旨) 平成24年に動物愛護管理法が改正され、取扱業者の適正化、多頭飼育の適正化、犬及び猫の引き取り等が盛り込まれました。しかし、法令の実効性を上げるためには自治体が足並みをそろえ、条例を制定して具体的な対策をとる必要があると考えます。本市も中核市移行に合わせて(仮称)明石市動物愛護条例を制定するべきと思いますが、市のお考えをお答えください。</p>		

発言順位	18	議員名	北川 貴 則 (未 来 市 民)
発 言 事 項	<p>1 福祉の充実について</p>		
	<p>(1) 障がい者の方々の自立支援になくてはならない小規模作業所は充実しているのでしょうか。</p> <p>(要旨) 小規模作業所は、一般の企業等で働くことが困難な障がいのある方の働く場や活動の場です。他市では共同作業所、小規模授産所、福祉作業所などとも称され、障がいのある方のみならず、親、ボランティアを初めとする関係者の共同の事業としてさまざまな形態により運営されています。行政としての支援のあり方を考えた時、本市の小規模作業所は充実しているのでしょうか。時代のニーズに対応した体制づくりをお聞かせください。</p>		
	<p>2 時のまち明石の天文科学館について</p> <p>(1) これまでの正月開館の成果は。また、今年度はどのように行われるのでしょうか。</p> <p>(要旨) 例えば、大晦日に除夜の鐘が鳴ると同時に、全国放送のテレビ映像で「東経135度 日本の標準時 兵庫県明石市立天文科学館より」というテロップとともに、天文科学館の大時計の長針が午前0時きっかりに時を打つ。まさに日本の標準時「時のまち・明石」としての象徴である天文科学館から新年を全国に発信することはできないのでしょうか。時のまちとしてアピールする本市の取り組み状況をお聞かせください。</p>		
<p>3 公立小中学校の制服について</p>			
<p>(1) 義務教育での制服の選定はどのようにされていたのでしょうか。</p> <p>(要旨) 市内の公立小中学校での制服の意義と選定方法をお聞かせください。</p> <p>(2) 制服のメリット、デメリットをどのように捉えていますか。</p> <p>(要旨) どのように捉えているのでしょうか。お聞かせください。</p> <p>(3) 制服の購入を自己負担させるのではなく、支給することはできないのでしょうか。</p> <p>(要旨) 貧困問題は時には子どもたちにも連鎖します。特にネグレクトや虐待は今日、殺害事件にまで及ぶことがあります。子どもたちのために公金が支給されても、親が児童手当などを手にしながら子どもをおろそかにする悪例も生じています。先日、制服購入でのご苦労話を耳にしました。価格は妥当でしょうか。現状を踏まえ、今後のあり方をお聞きします。</p>			

発言順位	18	議員名	北川 貴 則 (未 来 市 民)
発 言 事 項	<p>4 観光振興と明石港の砂利揚げ場について</p> <p>(1) その後の観光振興の取り組みはどのように行われているのでしょうか。 (要旨) 本年度の観光振興の取り組みと来明者増に向けた取り組み状況をお聞かせください。</p> <p>(2) 明石港の砂利揚げ場の操業が終了した後のにぎわいづくりをどのように考えているのでしょうか。 (要旨) 本年夏、明石港の管理者である兵庫県は、民間企業への占用許可を平成31年3月末をもって終える旨を表明されました。そして、占用期間満了後は、現在の砂利揚げ場での操業はなくなる事となるそうです。いよいよ明石港の再整備が始動すると期待します。今後、中心市街地の活性化に不可欠なにぎわいづくりに、県行政とどのように取り組まれていくのでしょうか。お聞きかせください。</p>		
	<p>5 泉市政の新たな課題と問題点について</p> <p>(1) 会議内容を公表しない審議会は、市民が納得する機関だと思いますか。 (要旨) 審議会は、行政が意思決定を行う際に意見を求める合議制の機関として設置され、市長から任命された委員には報酬も支払われます。近年、問題点として、多面的な住民参加を保障するシステムになっていないこと、委員の選任のあり方など、指摘されることも多いのが事実です。本市の場合、多くの審議会がありますが、設置状況と市民に非公開になっている会議の状況についてお聞かせください。</p> <p>(2) 財政難の介護保険料の値上げを食いとめる施策は万全ですか。 (要旨) 介護保険料は3年ごとに見直されます。昨年4月、介護保険料が値上げされました。他市では一般会計からの繰り入れで値上げを抑える施策も見受けられます。財政が豊かでしたら保険料の負担増や他の事業のカットは生じないはずですが、財源の転嫁とも捉えられる市長公約実現のための他の事業のカット、負担増の波などが福祉事業にも及びかねないのが現状です。財政収支の悪化と称し、次回の改定で介護保険料が値上げされないことを祈ります。今後の見通しをお聞かせください。</p>		

発言順位	18	議員名	北川 貴 則 (未 来 市 民)
発 言 事 項	<p>(3) 第2子以降の保育料無料化が引き起こしかねない、待機児童ゼロ策の危機をどのように捉えているのでしょうか。</p> <p>(要旨) 待機児童ゼロ策は少子化を覆すために不可欠で有効な施策の一つです。待機児童を解消する有効な手段として1,000名の定員増には光明を感じました。しかし、いきなりの第2子以降の保育料無料化は次元の異なる多くの需要を招きかねず、本来の待機児童ゼロ策に本末転倒の結果をもたらしかねません。しかも、持続可能な財政の確保も心配です。今後の第2子以降の保育料無料化の見通しをお聞かせください。</p>		

発言順位	19	議員名	寺井吉広(真誠会)
発言事項	<p>1 明石市史編さん事業について</p> <p>(1) 市史編さん事業について (要旨) 市制施行100周年を機に、旧市町村の時代も包括した本市全体の市史を編さんする必要があると考える。市史の編さんについての見解を問う。</p> <p>2 埋蔵文化財の保管と公開について</p> <p>(1) 埋蔵文化財の状況について (要旨) 現在までに発掘されている埋蔵文化財の状況はどうか。</p> <p>(2) 埋蔵文化財の保管について (要旨) 発掘されている埋蔵文化財の保管状況はどうか。また、今後の保管場所の確保はどうか。</p> <p>(3) 埋蔵文化財の公開について (要旨) 市制施行100周年を記念して、発掘された埋蔵文化財の一般公開を計画してはどうか。</p>		

発言順位	20	議員名	家根谷 敦子(スマイル会)
発言事項	<p>1 観光について</p> <p>(1) 交流人口をふやす施策について (要旨) 定住人口は施策によってふえているが、交流人口をふやす施策についてお尋ねしたい。</p> <p>(2) 回遊性を高める施策について (要旨) 本市には東西各所に多くの観光地がある。より多くの観光地に足を運んでいただけるような施策や、PR方法などについてお尋ねしたい。</p> <p>(3) 土産物の開発について (要旨) 観光PRのための土産物の開発についてお尋ねしたい。</p>		